

武良霜伯先生選評



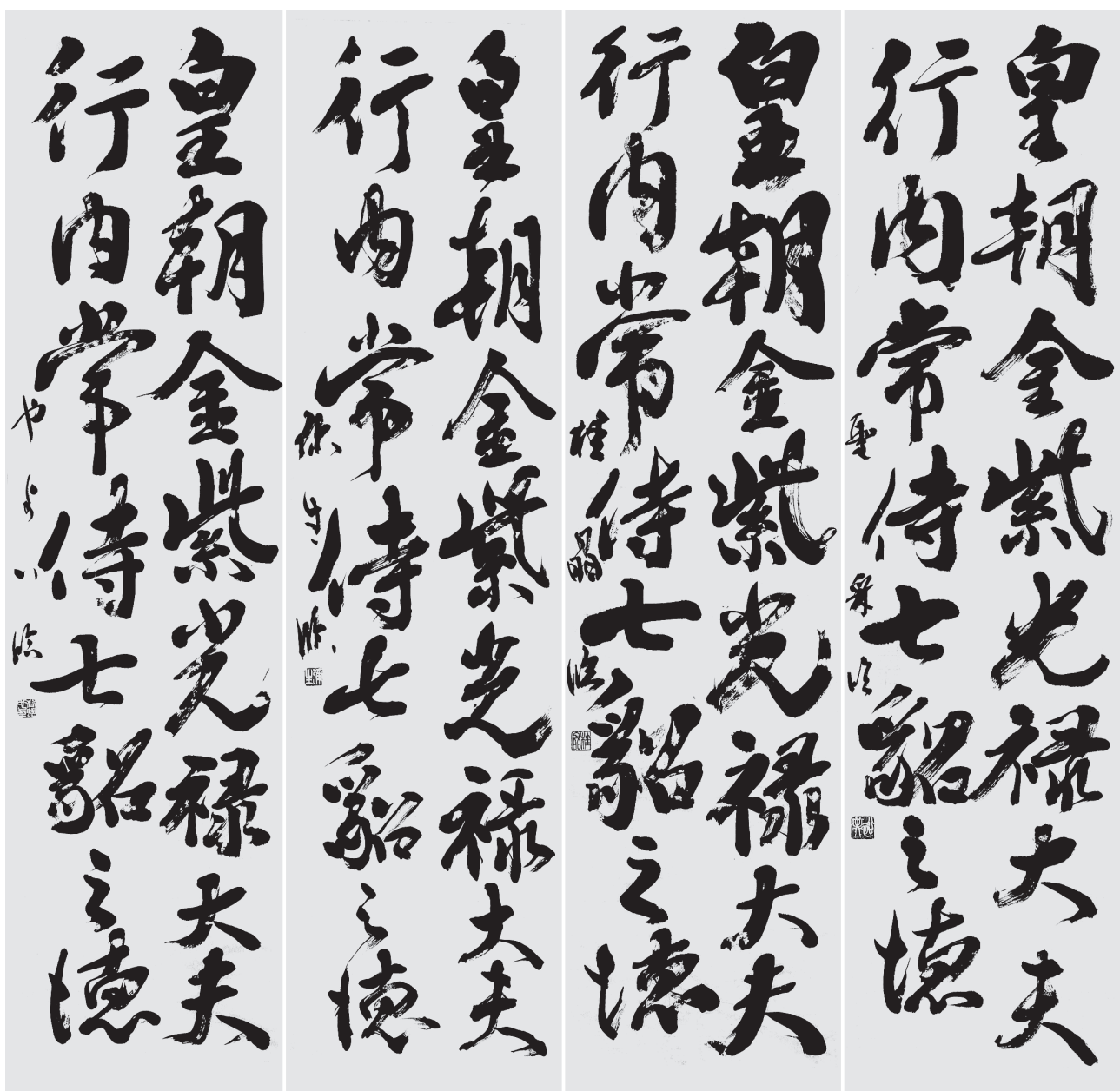
松下 聖心 推選  
 縦横無尽に悠々と運筆されて  
 いる清澄な空気が、心地  
 良い。始筆から最後まで  
 次から次へと気持ちが行き  
 届いて、グングンと書き込  
 んでいく意欲を感じました。

上田 華瑤 推選  
 落筆が高く、変化の激しい  
 動きを筆に伝えることで生  
 まれる迫力は、群を抜いて  
 いる。濃墨を駆使しながら  
 進めてゆく隷書体に、新し  
 い可能性を感じます。

水野 弥奈 推選  
 長鋒の硬い毛筆を上手く使  
 いながら、難しい仕事を成  
 功させています。一行物作  
 品が圧倒的に多い中、二行  
 仕立ての明るい硬質の書、  
 繊細さに感服しました。

安田 瑠璃 推選  
 紙面からはみ出しそうな、  
 古隸をモチーフにした強烈  
 な線質に魅力がある。特に  
 横画の飛白や渴筆は、作品  
 に対する作者の強い意志の  
 現れ、大切にしてください。

藤田壽樹先生選評



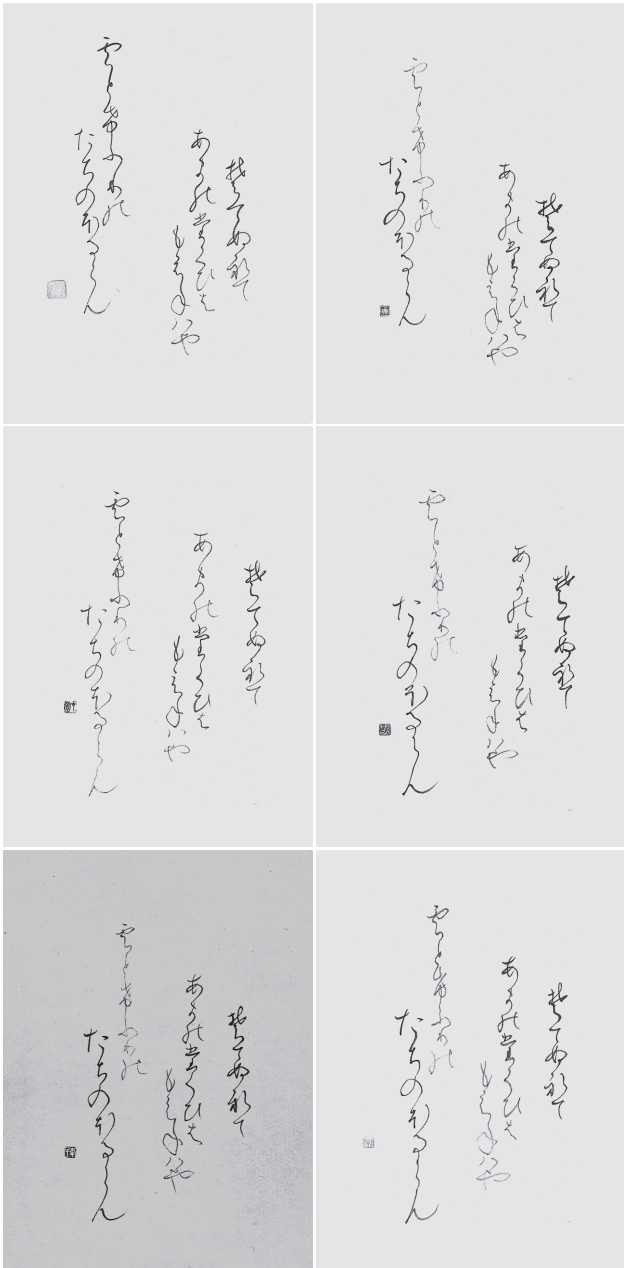
江戸聖采 推選  
 達者な筆致から生まれた作  
 で完成度が高い。線は太細  
 の変化も自然で良く暢達し  
 ている。章法も文字の大小  
 の変化を内包しつつ確実。  
 真摯な取り組みに心惹かれ  
 る。

堀 桂晶 推選  
 充実した気分を漲らせた線  
 が目を惹く。大ぶりの筆に  
 たつぷりと墨を含ませた心  
 意気に溢れた筆致で圧倒的  
 な迫力に満ちている。落款  
 も重厚で思い切りが良い。

小淵 弥生 推選  
 変化に富んだ中にもゆった  
 りとした筆脈の自然な流れ  
 が印象的。巧みな大小の変  
 化と相俟って深い情趣溢れ  
 る作となった。全体の収め  
 や表情豊かな落款も見事。

谷村 やよい 推選  
 素直な筆遣いから生まれた  
 作。俗気を感じさせないさ  
 っぱりとした雰囲気を感じ  
 ている点に魅力を感じる。  
 柔毛筆を上手く用いており、  
 今後益々期待するところ大  
 です。

赤富士北祭先生選評



**福原喜代子** 準師  
中鋒の線を主体に、瑞々しい線で書き進めた温和な臨書作品。古筆が持つ優雅なムードをよくとらえている。潤滑の変化を工夫して作品の奥行きを求めたい。

**伊藤 貞子** 師範  
上の句を下部に書き、下の句の動きを引き立てる構成は理にかなっており作品らしく美しく仕上げた手腕は流石。線の切れ味もよく圧巻です。

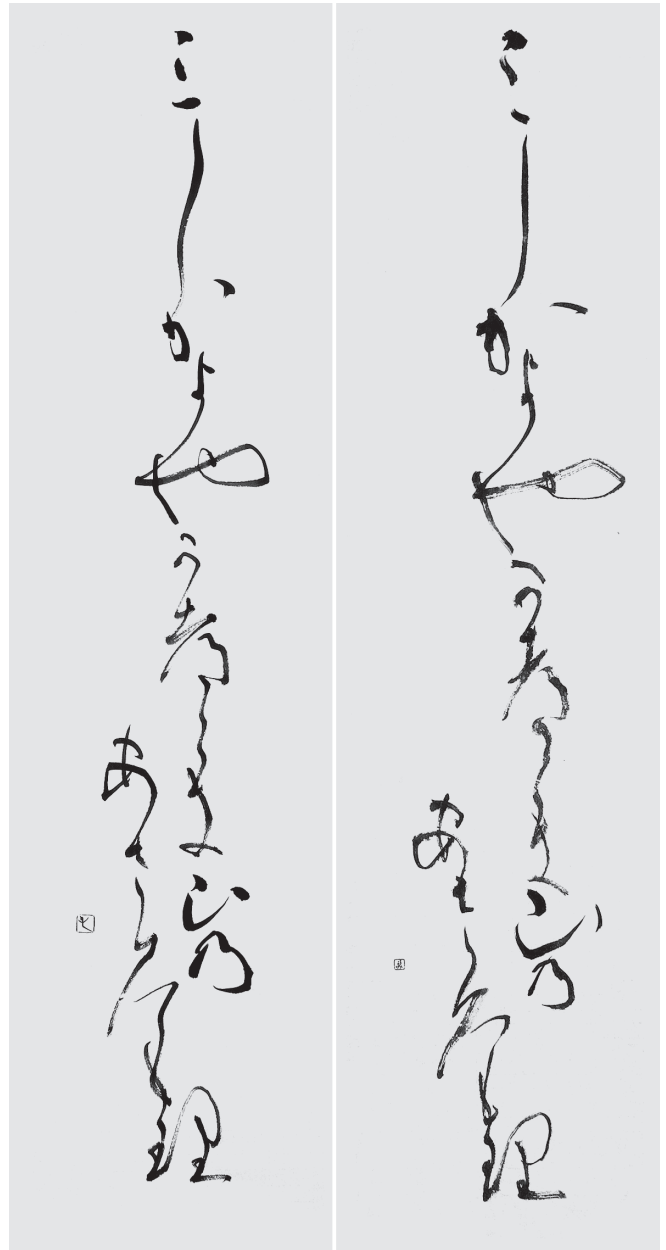
**大瀧 滋美** 師範  
書き出しの三行の強中弱の表現も的確です。四句め、筆圧の変化で墨を引き出すような変化の取り方も見事創作に活かしたいですね。

**福島 才蘭** 準師  
伊勢集をよく観察して、しなやかな線の動きが手漉きの用紙と相俟って奏でるハーモニーが美しい。後半筆圧をやや加えてみては如何。

**崔 峯子** 五段  
転折でのあたりも丁寧で、リズムにのって強い線を表現した。終句のゆったりとした筆遣いもよいが、原帖の拡大率を一様にはせずやや小さめに。

**高橋 紫風** 師範  
古筆の読みとりよく、筆圧のかかった線の表現で落ち着いた作に仕上がりました。三句めを軽く表現するとメリハリがつかます。臨書は油煙墨です。

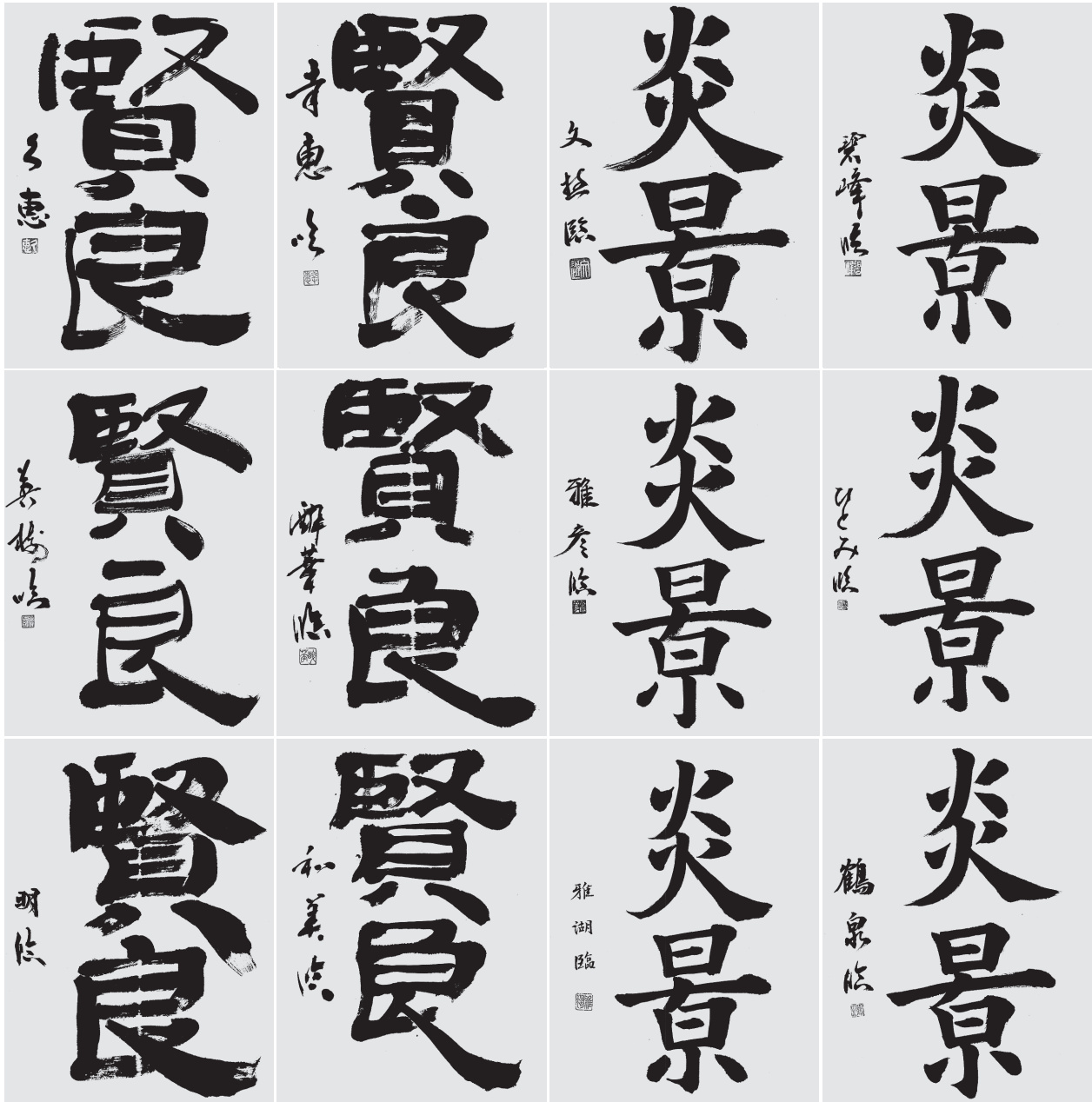
露崎桂子先生選評



**東谷美子** 推選  
「や」を大胆に書きながら字間と文字の変化に富んだ躍動感ある線條が良い流れを作り、紙面にピツタリと収まった安定感のある作です。印の大きさに一考を。

**坂元純香** 推選  
のびやかな線條でリズム良く運筆されています。文字の大小の変化もよく捉えています。もう少し流れにゆらぎがあるとさらに魅力ある作となるでしょう。

高野清玄先生選評



**大坪久恵** 準七  
空間を大きく取り  
大らかに半紙の中  
を動いて佳。押さ  
えつけずに軽く引  
いた線が生命を帯  
びて生き生きとし  
ている。「良」の一  
画目点小さかった。

**立川幸恵** 師範  
墨量たっぷりとし  
自分のリズムで書か  
れている。木簡隸  
を現代風に創作性  
豊かにされており  
魅力的である。ぐ  
いぐい書き進めら  
れる生命力がある。

**佐藤文遊** 七段  
明るく大らか元氣  
深刺な作品である  
見る者を笑顔にし  
てくれる程に惹き  
つけられる。一画  
一画に筆者の生命  
が宿り、鮮血が脈  
脈と流れる快作。

**藤井碧峰** 師範  
爽快な風が吹く。  
軽快で揺るぎない  
運筆で紙面を切る  
様に線が見事に描  
かれていて。徐々  
に強くなる横画、  
転折から立上る縦  
画共に素晴らしい。

**三浦英樹** 三段  
一見、別な木簡の  
様にも見えるが、  
リズムミカルな運筆  
で一貫して書き上  
げており、生きた  
作となり効果を上  
げている。新鮮さ  
を感じさせる佳作。

**酒向酔華** 師範  
隸書の特徴をよく  
習得され、逆筆藏  
鋒扁平水平等が上  
手く使われた中で  
の木簡のリズム動  
きが加わり作品と  
なった。「良」最後  
が重くなって残念。

**森川雅彦** 準六  
伸び伸びと引かれ  
た線が魅力的で健  
康な感じのする  
作品である。細部  
へ丁寧心がゆき  
届いている。「景」  
の横画優しい。よ  
り直線を意識して

**菊池ひとみ** 師範  
品格ある落着いた  
用筆が良い。穂先  
の使い方が優れて  
おり線の最後まで  
気が入っており、  
極則の楷書とする  
に相応しく、正に  
厳正さを感じる作

**藤本明** 二級  
重厚で図太い線は  
荒々しい野武士を  
想起させる。見る  
者に迫る勢いは作  
品に大切な事であ  
る。「又」の右払い  
はモゴモゴした。  
一気に書きたい。

**黛和美** 七段  
木簡の生きた自由  
な運筆を良く捉え  
て楽しそうに書か  
れていて良い。筆  
先が紙に触れるか  
どうかくらいの軽  
い筆圧とそれによ  
る線の動きが良い。

**渡邊雅湖** 四級  
切れのある直線が  
心地良い。細めの  
直線は筆先が引き  
細くても軽くない。  
端正な字形と鋭い  
筆法は正に九成宮  
をよく理解して臨  
書されている佳作

**神田鶴泉** 準師  
しつかりと筆毛が  
立ち上り運筆され  
ている為、線に深  
さを感じる。故に  
強さ厳しさを兼ね  
備えた佳作である。  
払い出し部分のと  
んがり気がなる。